

平成 23 年度  
( 第 8 期 )

決算報告書

国立大学法人  
長岡技術科学大学

## 平成23年度 決算報告書

国立大学法人 長岡技術科学大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	3,950	4,047	97	(注1)
うち補正予算による追加	—	22	22	
施設整備費補助金	157	197	40	(注2)
うち補正予算による追加	—	—	—	
船舶建造費補助金	—	—	—	
補助金等収入	246	279	33	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	33	33	—	
自己収入	1,431	1,463	32	
授業料、入学金及び検定料収入	1,338	1,368	30	(注4)
附属病院収入	—	—	—	
財産処分収入	—	—	—	
雑収入	93	95	2	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	948	944	△4	(注6)
引当金取崩	—	—	—	
長期借入金収入	—	—	—	
貸付回収金	—	—	—	
目的積立金取崩	—	149	149	(注7)
計	6,765	7,112	347	
支出				
業務費	5,381	5,299	△82	
教育研究経費	5,381	5,299	△82	(注8)
うち設備災害復旧事業	—	15	15	
診療経費	—	—	—	
うち設備災害復旧事業	—	—	—	
施設整備費	190	230	40	(注9)
うち施設災害復旧事業	—	—	—	
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	246	279	33	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	948	889	△59	(注11)
貸付金	—	—	—	
長期借入金償還金	—	—	—	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	—	—	—	
計	6,765	6,697	△68	
収入-支出	—	415	415	

## ○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、災害に伴う納品遅延・事業延期等による前年度繰越21百万円と退職手当未使用額前年度繰越54百万円の繰入、および補正予算による追加交付額22百万円により、予算金額に比して決算金額が97百万円多額となっています。

- (注2) 施設整備費補助金については、大学教育研究特別整備費が追加で交付されたため、予算金額に比して決算金額が40百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、前年度の設備整備費補助金のうち災害に伴う納品遅延による繰越額を繰り入れたため、予算金額に比して決算金額が33百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、授業料等の徴収者数が予定より増えたため、予算金額に比して決算金額が30百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、主として特殊法人からの給付金および特許権譲渡等の収入により、予算金額に比して決算金額が2百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入については、産学連携等研究収入において49百万円の増となった一方、寄附金の受入れが予定より53百万円少なかったため、予算金額に比して決算金額が4百万円少額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、申請を行った平成22年度剰余金における目的積立金が承認されたため、予算金額に比して決算金額が149百万円多額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、経費の節減に努めたため、また業務達成基準を適用した事業により141百万円が次年度以降の支出予定となったこと、および新専攻設置準備に係る経費として23百万円、学生支援関係の整備として22百万円、設備災害復旧分として15百万円の支出の増等により、予算金額に比して決算金額が82百万円少額となっています。
- (注9) (注2) に示した理由により、予算金額に比して決算金額が40百万円多額となっています。
- (注10) (注3) に示した理由により、予算金額に比して決算金額が33百万円多額となっています。
- (注11) (注6) に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が59百万円少額となっています。